

疾病予防と治療月間 リソースのご案内 (Disease Prevention and Treatment Month)

< RI ページ >

➤ 疫病との闘い

「質の高い医療を受ける権利はすべての人にある」。人びとを苦しめる病気の蔓延を食い止め、予防の徹底に力を尽くす医療分野での RI 活動紹介ページです。

➤ 活動分野（ロータリーの重点分野）

ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。

➤ ロータリーショーケース

ロータリーショーケースでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。ぜひ世界中のロータリー会員による疾病予防と治療に関するプロジェクトをご覧ください。

➤ ロータリー行動グループ

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。疾病予防と治療に焦点を当てた 13 のグループがあります。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

➤ パートナー

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。このページではロータリーのパートナーとなっている団体を紹介しています。

< ラーニングセンター >

➤ ロータリーの重点分野

ロータリーの重点分野を分野ごとにプレゼンテーションを見ながら学ぶことができます。

< 各種資料 >

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。
印刷物の販売、お取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。



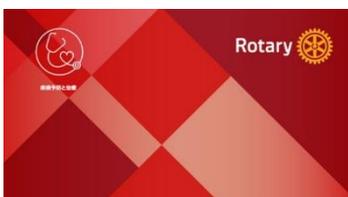
➤ 重点分野のアイコン

重点分野のアイコンの使用方法をご確認いただけます。

アイコンは[ダウンロード](#)からご利用いただけます。

➤ ロータリーの重点分野

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。



➤ 疾病予防と治療：バーチャル会議用の背景（重点分野バージョン）

Zoom などのビデオ会議でバーチャル背景としてご利用いただけます。

➤ 2020-21 年度 年次報告(PDF 版)

主要な出来事と功績、財務情報やパートナーの紹介に加え、ロータリー会員が世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿を紹介します。ウェブ版は[こちら](#)

💡 グローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

➤ [重点分野の基本方針](#)

➤ [「疾病予防と治療」グローバル補助金 授与のガイドライン \(PDF\)](#)

💡 End Polio Now リソースのご案内 ➤ [こちら](#)

< ウェブ掲載記事 >

➤ 進むべき道は明らか：世界の保健リーダーがポリオ根絶について語る

10月21日と22日、ジュネーブ（スイス）の世界保健機関（WHO）本部で開かれた国際ロータリーとWHOの共催イベント「World Polio Day 2022 and Beyond」で、グローバルヘルス分野のリーダーがポリオ根絶への自信を示し、最前線で活動するヘルスワーカーたちを称えました。
(2022年11月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ 人生の70年をポリオとともに

朝鮮戦争の終戦から1年後、私は韓国南部の村に生まれました。医療の状況が思わしくなく、生後9カ月でポリオに感染。高熱が数日間続き、両足がまひして動かなくなりました。両親は教師でしたが、当時はポリオに関する知識がほとんどなく、迷信的な方法や祈祷に頼るばかりでした。
(2022年11月、ロータリーボイス)

国際ロータリー日本事務局 業務推進・IT室

108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F /Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email: rijnpi@rotary.org

➤ **ポリオ根絶の新兵器**

2017年半ば、ベルギーのアントワープ大学病院の駐車場に組み立てられた輸送用コンテナの輪の中で、見知らぬ15人の二つのグループが28日間ずつ共同生活を送りました。彼らは本や映画、バーベキューができる小さな中庭、共同のキッチンとダイニングルーム、フィットネスルームを利用できましたが、そのすべてが安全なインターロック式ドアの向こうで、保護ガウンを着た職員の監視下に置かれました。このサイエンスフィクションのような設定は、ポリオ根絶のための最新兵器である新型経口ポリオワクチン2型（nOPV2）の臨床試験でした。

(2022年10月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ **祖国のマラリア根絶が私の使命**

マラリアについて最もやるせなさを感じるのは、予防できたはずの病気で家族たちが苦しんでいることです。子や親を亡くし、仕事や経済的安定を失うことは、悲惨な状況をもたらす可能性があります。

(2022年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ **パンデミックが収束したと言うにはまだ早い～ビオンテック社 CEO ウグル・サヒン氏とのインタビュー**

欧州では例年通りの夏が戻ってきたかのように見えるこの数カ月間も、独ビオンテック社はコロナワクチンの改良に取り組んでいます。同社 CEO ウグル・サヒンさんが現状と今後の見通しについて語りました。

(2021年9月、ロータリーボイス)

➤ **コロナに負けない：立ち上がる世界各地のクラブ**

『Rotary』誌8月号には、自身への健康リスクをも顧みず、支援や癒しを与えるために世界の最前線で積極的に活動する10人（ロータリアン9人、ローターアクター1人）のストーリーが紹介されました。以来、『Rotary』誌では各クラブが編み出した独創性のある方法を紹介してきました。その多くがロータリー財団の補助金を得て進められています。6月の時点で、2,700万ドルを超えるグローバル補助金が新型コロナウイルス対応の活動に充てられ、さらに災害救援補助金からも約800万ドルが充てられました。

(2021年9月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

関連記事：新型コロナウイルスへのロータリーの対応は» [こちら](#)

➤ **メンタルヘルスの問題に立ち向かう**

保健分野の取り組みで大きなインパクトをもたらしてきたロータリーは、世界的にポリオを根絶間近に追いやってきただけでなく、クラブの活動を通じて疾病予防や母子の健康をサポートしています。新型コロナウイルスが世界に蔓延する今、これまで見過ごされがちだったもう一つの保健分野に注目が集まっています。その分野とは、「メンタルヘルス」。多くの国や地域で、うつ病、不安神経症、自殺などは恥とされ、口にされることもありません。しかし、こうした問題への理解や支援が不足していることを認識した各地のロータリアンが、行動を起こしています。

(2021年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ ワクチンへのためらいを抱く人にどう接するべきか？

現在、世界中で新型コロナワクチンの接種が展開されている一方で、ワクチンに懐疑的な人もいます。実際そのような人の数は多く、公衆衛生当局は懸念を抱いています。ワクチンに対するためらいは、しばしば激しい議論のトピックとなります。しかし、ワクチンは本来、議論の対象となるものではありません。人びとが積極的にワクチンを接種することは、世界保健に影響を与える最も重要な方法の一つです。(2021年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

その他の関連記事

- 笑顔の理由
- 20年間の「国境を越えた奉仕」
- 母校への思い
- 公衆衛生の探偵たち

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< 映像資料 >

➤ 命を守るワクチン※

すべての人が長生きするために予防接種が大切な役割を果たしています。

[日本語字幕 1分04秒]

➤ ワクチンへのためらいを抱く人にどう接するべきか※

友人や知り合いでワクチン接種をためらう人にどのように接したら良いかを説明したビデオ。

[日本語 1分29秒]

➤ 新型コロナウイルスに対応する病院関係者を守るイタリアのクラブ

イタリア全土のロータリークラブが一丸となり、新型コロナウイルス感染症の治療にあたる国内28の病院への最新医療機器の確保に取り組んでいます。

[日本語字幕 2分04秒]

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は» [こちら](#)

※映像資料は最初に「資料・素材が見つかりませんでした。もう1度お試しください。」と表示される場合がございますがそのまま少しお待ちいただくと表示されます。